

事業所名		Grabity LiFE				支援プログラム(放課後等デイサービス)				作成日		2024 年		12 月		30 日	
法人（事業所）理念		私たちは、一人ひとりの個性を尊重し、誰もが持つ可能性を信じ、豊かな未来を共に創造することを理念とします。人と人がつながり合い、支え合う社会を目指し、子どもたちの成長と自立を支援する中で、希望と共生の輪を広げます。すべての活動を通じて、子どもたちが自己を理解し、自らの力で未来を切り開くための土台を築くことを目指します。そして、個と社会が調和する新たな価値を創出し、誰もが安心して生きられる社会の実現に貢献します。															
支援方針		一人ひとりの特性に合わせた支援を行うため、遊びや学習、体験を通じた丁寧なアセスメントを行います。子どもたちが目標に向けて必要なことを自ら考え、実践できるよう、プロセスを重視した支援を提供します。また、対人関係や学校生活などの悩みについて話し合い、具体的な解決策と一緒に考え、安心して生活できる環境づくりをサポートします。															
営業時間		（）内は学校休業日の 営業時間		11(8) 時		0(30) 分から		20(17) 時		0(30) 分まで		送迎実施の有無		あり		なし	
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣の定着を目指し、タイマーやスケジュール、タスク管理表などを活用しながら、子どもたちが日常生活の流れや予定の見通しをつかみやすくする支援を行います。また、発達段階や個々の特性に応じて生活スキルの向上を目指した個別目標を設定し、身だしなみ、トイレ、食事、掃除、金銭管理など、実生活に直結したスキルを着実に身につけられるよう、段階的に成功体験を積むことを重視します。これらの目標は、日々の活動に組み込み、継続的な評価と見直しを行いながら柔軟に支援内容を調整することで、子どもたち一人ひとりが自信を持って成長し、自立を目指せるようサポートします。															
	運動・感覚	子どもたち一人ひとりの感覚特性や感覚過敏に配慮した環境設定を行い、安心して取り組める場を提供します。工作や組み立て作業、ジグソーパズルなど、より発展的な活動を通じて手先の器用さや巧緻動作の向上を図ります。また、スポーツ要素を取り入れた粗大運動のプログラムを実施し、感覚刺激への適応力を高めることで、運動能力の向上とともに、安全かつ自信を持って日常生活を送れるよう支援します。															
	認知・行動	パズルや戦略性を要するゲーム、グループ活動などを通じてルールの理解や協調性を支援し、日常生活で求められる空間認識や柔軟な思考力の向上を図ります。また、特定のこだわりや環境の変化に対する抵抗感を、本人のペースに寄り添いながら段階的に軽減し、適応力を育てることを目指します。さらに、タスクの達成状況を視覚的に確認できる方法を取り入れ、成功体験を積み重ねることで自己肯定感を高め、柔軟な対応力と問題解決能力を育みます。															
	言語 コミュニケーション	あいさつや日常会話、相手の話を聞く姿勢など、実践的なコミュニケーションスキルの向上を重視し、自然な形で他者と関わる力をサポートします。ディスカッションや協力型のグループ活動を通じて、状況に応じた発言や意見交換を行う場を増やし、ルールを守りながら他者と協力する力やチームワークを育みます。また、自分の気持ちや考えを適切に言葉で表現する力を伸ばすため、会話練習を取り入れた段階的な支援を行います。必要に応じて、視覚支援や補助ツールも活用し、個々の理解度や特性に応じた柔軟な指導を行います。これにより、相手の立場を考えながら表現する力を高め、自信を持って円滑なコミュニケーションができるよう支援します。															
	人間関係 社会性	グループ活動や協力型の課題を通じて、役割分担や他者との協力の重要性、互いを尊重する姿勢を学べる場を提供します。これにより、子どもたちが自然に集団の中で適切な行動が取れるよう、社会性の向上を支援します。また、活動を通じてルールを守る、順番を待つ、責任を持つなど、社会生活に必要な基本スキルの確立を目指します。さらに、必要に応じてSSTやロールプレイを活用し、日常生活や社会的な場面での実践的な練習を行います。具体的なシチュエーションを想定した対話や問題解決の練習を通じて、他者の気持ちや視点を理解し、自分の行動が周囲に与える影響を考えられる力を養います。人間関係をより円滑に築けるようになり、社会への適応力と自信を持てるようサポートします。															
家族支援		家庭との連携を重視し、最低でも月に一度、保護者と対話の機会を設けています。この場で、子どもたちの現状や日々の成長について共有するとともに、家庭や学校での課題や悩みについて話し合い、一緒に解決策を考えます。								移行支援		進学や進級、福祉施設、公共施設、就職先などの環境変化に伴い、必要に応じて情報提供や会議の場を設けます。関係機関と連携し、本人にとってストレスの少ない移行を実現できるよう支援を行います。また、移行先の環境にスムーズに適応できるよう、事前準備や調整を丁寧に行います。					
地域支援・地域連携		地域での行事への参加や関係機関への情報提供を通じて、地域との連携を深めています。これにより、子どもたちが地域社会の一員として自然に関わりを持ち、地域全体で支え合う環境づくりに貢献します。								職員の質の向上		月に一度、個別支援プログラムについて職員全員で話し合う機会を設け、支援内容の見直しや改善を図っています。また、職員のスキルアップを目的とした研修の機会も定期的に提供し、質の高い支援を継続的に実現します。					
主な行事等		季節を感じるができる行事を取り入れています。（クリスマスやハロウィンの飾りつけなど）															